

金沢市の宿泊施設容量に関する調査分析 ～北陸新幹線金沢開業に向けて～

岩本 夏未¹・杉沢 聡美²・牧 加奈子³・藤生 慎⁴

¹学生会員 金沢大学大学院 自然科学研究科 (〒920-1192 石川県金沢市角間町)
E-mail: beloved3@stu.kanazawa-u.ac.jp

²学生会員 金沢大学大学院 自然科学研究科 (〒920-1192 石川県金沢市角間町)
E-mail: fg1214@stu.kanazawa-u.ac.jp

³学生会員 金沢大学大学院 自然科学研究科 (〒920-1192 石川県金沢市角間町)
E-mail:k-8897@stu.kanazawa-u.ac.jp

⁴正会員 金沢大学 理工研究域環境デザイン学系 (〒920-1192 石川県金沢市角間町)
E-mail: fujju@se.kanazawa-u.ac.jp

北陸新幹線東京ー金沢間の開業を目前にし、観光資源の多い金沢市では、観光客の増加やそれに伴う消費増大などに対する期待が高まっている。しかし、現在の金沢市の宿泊施設の満室率などの調査は行われていないため、ビジネス客や観光客の増加に伴う宿泊需要の増加に対応できるのか、不安が残る。そこで本研究では、新幹線開業前の現在の金沢市の宿泊施設容量・満室状況などを調査し、北陸新幹線の容量との比較分析を行った。その結果、現在の宿泊施設の容量では需要を満たすことができないことがわかった。

Key Words : 北陸新幹線, 宿泊施設, 容量, 観光地

1. はじめに

2015年3月14日、北陸新幹線東京ー金沢間が開業する。これにより、東京ー金沢間の移動時間が最短で約2時間半となり、現行の鉄道の約3時間50分よりも約1時間20分短縮される。新幹線開業に対する北陸の沿線住民の期待は大きく、観光客の増加に伴う消費の増大や、産業の活性化など、プラス面の効果が大きいと考えられている。観光資源豊富な金沢市でも、新幹線開業による観光客の増加には大きな期待が寄せられている。移動時間の短縮に伴い日帰り客の増加が懸念されているが、その対策として、泊まること自体の魅力を向上させる「町屋ステイ」などが行われ、できるだけ多くのビジネス客や観光客に宿泊してもらうための工夫がなされている¹⁾。しかし金沢市では、新幹線開業前の現在でも、イベントのある休日などは宿泊施設が満室となることが多い。また、金沢市宿泊施設の容量を宿泊客数の調査や研究は前例がないため、現在の正確な満室率などは定かではない。そのため、新幹線開業に伴う観光客増加・宿泊需要増加対応しきれないのではないかと、ということが懸念される。

そこで本研究では、現在の金沢市内の宿泊施設の容量、休日の空室状況を調査した。その結果をもとに、北陸新幹線で金沢市に訪れる宿泊客の人数との比較を行った。

既存の研究では、菊池²⁾が霧島温泉の宿泊施設に対しアンケート・ヒアリング調査を行い、新幹線全線開業の効果を調査した。その結果、新幹線開業による効果があったと実感しているのは約半数の施設で、地域によって回答に差があることが分かった。また津田ら³⁾は、Webデータを用いて京都市のホテルの稼働率を推定し、その特徴を考察している。さらに、推定結果とホテルの実績稼働率を月次で比較し、おおむね良好な推定精度が得られている。さらに、櫛引ら⁴⁾の東北新幹線の開業による効果の調査によると、日帰りや一泊二日よりも二泊三日の割合が増加したことがわかっている。このことから北陸新幹線の開業でも同様に、比較的長期の宿泊が増えることで満室率が上がると考えられる。

以上のように、宿泊施設の稼働率に関する研究や、新幹線開業後の波及効果等に関する研究はこれまでも行われている。しかし、宿泊施設の現状の満室率をもとに、新幹線開業後の予想宿泊者数との比較を行ったものは例

がない。本研究では、北陸新幹線金沢開業を例に、現状の宿泊施設の満室率だけではなく、新幹線開業後の満室率を予想し、課題の抽出を行った。

2. 方法

北陸新幹線開通による金沢市のホテルの需給予測を行うため、まず現在の金沢市のホテルの宿泊可能人数を求めた。はじめに、楽天トラベル⁵⁾とiタウンページ⁶⁾を用いて金沢市内のホテル・旅館を抽出し、計108件の宿泊施設を対象とした。宿泊可能人数の求め方は、部屋の内訳から、シングルルームは1人、ツイン・ダブル・スイートルームは2人、トリプルルームは3人、ファミリールームは4人、また和室・和洋室は大きさにかかわらず2人、その他も2人で計算を行った。部屋の内訳が不明であったホテルについて、ビジネスホテルの場合は、金沢マンテンホテル駅前の内訳を例に計算を行った。以上の方法により、現在の金沢市内の宿泊可能人数は12,422人となった。

次に、現在のホテルの満室率を求めた。通常の週末の満室率として11月14日(金)～16日(日)の3日間、3連休の満室率として11月21日(金)～24日(月・祝)の4日間を対象とした。それぞれの調査日は14日、21日で、トリップアドバイザー⁷⁾、楽天トラベル、ホテルのホームページを参照し1泊2日を基準とした。宿泊可能かどうかを調査し、宿泊不可の施設を全宿泊施設で除した値を満室率とした。

以上の方法で求めた満室率と、北陸新幹線によって金沢を訪れる宿泊者数との比較を次に示す。

3. 開業前の予測

まず、北陸新幹線を用いて金沢を訪れ、宿泊する人数を算出する。北陸新幹線は新型車両E7系(JR東日本)・W7系(JR西日本)を用いており、一編成12両で定員は934人である。運行区間によって「かがやき」、「はくたか」、「つるぎ」、「あさま」と4種類に分かれている。「かがやき」は金沢～東京駅間を速達で運航するタイプで1日10往復、「はくたか」は金沢～東京駅間を各停で運行するタイプと金沢～長野駅間を各停で運行するタイプに分かれており、前者は1日14往復、後者は1往復である。ここでは、金沢～富山駅間をシャトル運行する「つるぎ」、長野～東京駅間を運航する「あさま」で金沢を訪れる人数は考慮しない。

宿泊者数は平成25年度版「統計からみた石川県の観光」⁸⁾を参考として各定員に宿泊率34.2%を乗じて求める。対象とする「かがやき」、「はくたか」で金沢を訪れる人数/日とその乗車率ごとの宿泊者数を表-1に示す。

次に、通常の週末と3連休の場合の2パターンで宿泊施設の満室率を求めた。2章で示した方法により算出した結果を表-2に示す。予約が電話のものなどを宿泊可能に割り当ててカウントしたため、実際よりも満室率は低くなっている。また、満室でない宿泊施設であれば現在の宿泊人数を0人として、宿泊可能人数をその宿泊施設のキャパシティにしたため、実際の宿泊可能人数より大きく出ている。表-2を見てみると、通常の週末でも金曜日には半数を超える宿泊施設が満室となっており、土曜日では満室率は70%を超える。また、3連休では前日の金曜日は50%を超えていないものの土曜日、日曜日には高い割合が続いている。特に、図-1を見てみると、駅前の宿泊施設は軒並み満室(バツ印で示した宿泊施設)であり、宿泊可能な宿泊施設はひとつしかない。一方で金沢城公園や兼六園に近い片町、香林坊あたりの宿泊施設は空室が見られる。



図1 11月23日の空室状況(バツ印が満室)

表-1 北陸新幹線で金沢を訪れる人数と宿泊者数

		定員	100%	90%	80%	70%	60%	50%	
E7系・W7系	12両	934	934	840.6	747.2	653.8	560.4	467	人/日
かがやき	10往復	9340	9340	8406	7472	6538	5604	4670	
はくたか	15往復	14010	14010	12609	11208	9807	8406	7005	
合計		23350	23350	21015	18680	16345	14010	11675	
		宿泊者数	7986	7187	6389	5590	4791	3993	
		宿泊率	34.2%						

表-2 通常の週末と3連休の宿泊施設の空室・満室率

	14日 (金)	15日 (土)	16日 (日)	21日 (金)	22日 (土)	23日 (日)	24日 (月・祝)	
宿泊可能	49	31	83	71	17	39	94	社 人
満室	59	77	25	37	91	69	14	
空室率	45%	29%	77%	66%	16%	36%	87%	
満室率	55%	71%	23%	34%	84%	64%	13%	
宿泊人数	5355	7718	1145	1623	10746	6500	381	
宿泊可能 人数	7067	4704	11277	10799	1676	5922	12041	

表-3 宿泊可能人数と北陸新幹線で金沢を訪れる宿泊者数との比較（－特急はくたか）

		新幹線乗車率					
		100%	90%	80%	70%	60%	50%
増加宿泊者数		5626	4827	4029	3230	2432	1633
土日	14日	1441	2240	678	1477	2276	3074
		88%	82%	76%	69%	63%	56%
	15日	(922)	(123)	675	1474	2272	3071
		107%	101%	95%	88%	82%	75%
	16日	5651	6450	7248	8047	8845	9644
		55%	48%	42%	35%	29%	22%
3連休	21日	5173	5972	6770	7569	8367	9166
		58%	52%	45%	39%	33%	26%
	22日	(3950)	(3151)	(2353)	(1554)	(755)	43
		132%	125%	119%	113%	106%	100%
	23日	296	1095	1893	2692	3490	4289
		98%	91%	85%	78%	72%	65%
	24日	6415	7214	8012	8811	9609	10408
		48%	42%	35%	29%	23%	16%

表-4 開業前後満室率比較

	(金)	(土)	(日)
開業前	55%	71%	23%
開業直後	55%	58%	20%
開業後長期休み	37%	51%	26%

次に、北陸新幹線を使用して金沢を訪れ宿泊する人数（乗車率別）と現在の宿泊可能人数を比較する（表-3）。なお、現在運行している特急「はくたか」に関しては北陸新幹線開業に伴い、廃止することが決定しているため⁹⁾、特急「はくたか」で金沢を訪れ宿泊していた人数（1日平均乗車数 6,900人×宿泊率 34.2%）を表-1の宿泊者数から減じた値を増加宿泊者数としている。表中の各日付の上段が、現在の宿泊可能人数から北陸新幹線で金沢を訪れ宿泊する人数を引いたもの、つまり新幹線開業後の宿泊可能人数であり、下段が現在の宿泊者数に新

幹線開業後の宿泊人数増加分を足し、現在の宿泊施設容量との比をとったもの、つまり新幹線開業後の満室率である。新幹線開業後の宿泊可能人数についてみると、赤字は負を表しており、宿泊できない人が多く出ていることが分かった。現在の状況であると、通常の土・日においては乗車率が90%を超えると宿泊できない人が現れ、また三連休に至っては乗車率60%でも800人近くの人が宿泊できない。現在の満室率と宿泊者数は最低値を出しているため、この数値以上に宿泊ができない人が出てくると考えて良いだろう。

4. 開業後の実態

開業直後の土・日である3月13日～15日と長期休みにおける土・日として4月3日～5日の満室率を前回と同じ方法で調査した結果を表4に示す。増加が予想されていた土曜日に関しては開業直後から減少し、長期休みでは満室率は20%減少している。金曜日は開業後の長期休みで大きく減少している。このことから、北陸新幹線が開通したことによって日帰りの旅行者が増加したか、もしくは金沢市だけでなく、北陸全体に旅行者が分散した可能性が考えられる。

4. まとめ

北陸新幹線の開業を間近に控えて、現在の宿泊施設の利用状況の調査と予想される宿泊者数との比較を行った。その結果、通常の週末であっても宿泊施設の空きが無い状況に陥る可能性があり、観光客のみならずビジネス客にも影響を及ぼす可能性があった。さらに3連休にいたってはおよそ現在の宿泊可能人数の4倍近くが泊まらないことから期待していた観光のメリットが得られないことも危惧された。

これを踏まえて、開業直後と開業後の長期休みにおける各宿泊施設の満室率を調査した結果、金曜日と土曜日においては開業前よりも減少していることが分かった。これは日帰り客の増加、もしくは金沢市外の宿泊施設にも宿泊客が分散したと推測される。

最後に本研究の今後の展望として、飛行機等ほかの交通機関の影響を考慮し、また土日や連休のみならずイベント開催時の宿泊状況の調査を行い、より詳細な宿泊者数の推移の想定を行う必要がある。また、開業して1ヶ月経たないうちの調査であるため、北陸新幹線自体を旅行の目的としている旅行者が多いと考えられるため、引き続き満室率の推移を調査する。

参考文献

- 1) 株式会社日本政策投資銀行北陸支店地域企画部：北陸新幹線金沢開業による石川県内への経済波及効果，2013，3
- 2) 金沢市内・周辺ホテル・旅館宿泊予約(楽天トラベル)
<http://travel.rakuten.co.jp/yado/ishikawa/kanazawa.html>
(2014年10月23日アクセス)
- 3) 津田博史，多田舞，山本俊樹，一藤裕，曾根原登，椿広計：Web データを用いて京都市のホテル業界に関する応用研究，2013，情報知識学会誌，vol.23，No.4
- 4) 榎引素夫，北原啓司：東北新幹線八戸開業が地元にもたらした経済的，社会的変化と課題，弘前大学大学院地域社会研究科年報2，2005，p.89
- 5) 楽天トラベル
<http://travel.rakuten.co.jp/> (2014年10月23日アクセス)
- 6) iタウンページ
http://itp.ne.jp/ishikawa/17201/genre_dir/travel/?nad=1&sr=1
(2014年10月23日アクセス)
- 7) 金沢市ホテル直前予約(トリップアドバイザー)
http://www.tripadvisor.jp/LastMinute-g298115-Kanazawa_Ishikawa_Prefecture_Chubu-Hotels.html (2014年11月21日アクセス)
- 8) いしかわ統計指標ランド，平成25年 統計からみた石川県の観光，
http://toukei.pref.ishikawa.jp/search/detail.asp?d_id=2848
(2014年12月18日アクセス)
- 9) 北越急行株式会社：特急はくたかの廃止について，
<http://www.hokuhoku.co.jp/1osirase/index2.htm>，(2015年2月3日アクセス)

ANALYSIS OF ACCOMMODATION CAPACITY IN KANAZAWA ~TOWARDS NEW HIGH SPEED RAIL OPENING~

Natsumi IWAMOTO, Satomi SUGISAWA, Kanako MAKI and Makoto FUJIIU